



Vol.20～2012.5

お待たせいたしました。メルマガ 5月号をお届けします。だんだんと気温も暖かくなってきて、もう桜も懐かしく感じられます。僕はこの春から吹田キャンパスへ移ったのですが、豊中キャンパスは新生で溢れかえっていてなんだが肩身が狭く感じられます（笑）

さて、春は出会いの季節です。ワングル部にも新生がやってきて、一段と賑やかになってまいりました。今月号では 2・3 月に行われた春合宿と、新歓の時期に行った春 PW についてお伝えします。

== Index ==

■ 春合宿	～南へ～
■ 春PW	～ちょっと肉足りないんだけど～
■ 部員アンケート	～54期 Leaders さんへ聞いてみました～

2012/3,4 春合宿
～南へ～

春休みを利用して合宿へ行ってきました。沖縄の具志川島で無人島生活。西表島でリーフやジャングル歩き。九州チャリでは桜島などを巡る。九重阿蘇を登る。こんな感じで、今回は暖かいところへ向かいました。とても寒い場所もあったようですが…。それでは部員の感想をどうぞ！

(文責：堀)

無人島（沖縄、具志川島）

この合宿では沖縄の具志川島という無人島に行きました。那覇からバス、フェリー、漁船を乗り継ぎようやく島ですが、海の色が本州と違い水色でとても美しく時間をかけて来て良かったと思いました。無人島では島の探索、料理、釣り、昼寝などをして過ごしました。このような普段と違うのんびりした合宿もいいなあと思いました。

(55期 基3 北野 翔大)

無人島には山同様、便利な生活用品はありません。しかしこの合宿では段ボールでオーブンを製作し、普段と違った料理を楽しむ事ができました。去年の無人島合宿に参加された先輩方のアドバイスを受け、無事においしい軽食を作る事ができたと思います。また沖縄では雨の多い時期でしたが、運良く日程の半分以上が晴れ、暖かく気持ちの良い無人島生活を満喫する事ができました。



(56期 工2 平井 皓基)

西表島



阪大ワングル春合宿の名物で、2,3年に一度しか企画されない西表合宿に興味があった僕は、今年この合宿が出ると知って飛びついた。西表合宿の行程は前半のジャングル縦走、後半のリーフ歩きに分けられる。西表という地の90%はジャングルということだが山もジャングルも大差ないだろうと考えていた僕はその考えの浅はかさを山行初日に知ることとなった。遊覧船で浦内川を進み、入山ならぬ入ジャンをすませる。3月なのに噴き出す汗、コースタイムへの不信感、ダウン中に迫りくる蚊の群れ、寝込みを蛭に襲われるメンバー！何の練成合宿だ、と突っ込みたくなる心を抑え、3日間のハードな行程を見事歩き切り9本のコーラを囲んだ時のパーティには、思わず叫びたくなるような達成感と強い結束力が生まれていた！振り返ってみると、美しい滝や、蛍が群生する川辺でのサイト、山から見下ろす釧路湿原のような日本最大のマングローブ群落などジャングルは決して悪いものではなかった。後半のリーフ歩きでは、ウニやなまこ、たこ、原色鮮やかな海鮮魚、大量のやどかり、海蛇、様々なマングローブと美しいコーラルブルーの海に飽きることがなかった。またゴール地点で上着とザックを放り出し全員で飛び込んだ海は最高だった。合宿を終えての簡潔な感想は”行ってよかった”の一言。装備の準備や体力づ

くりと楽な合宿ではないものの、いろんな意味で（笑）一生忘れることのない合宿になることは僕が保障する。

（55期 工3 矢達 高大）

初めての沖縄。しかも西表島のジャングル、サンゴ礁が見られるということでとても楽しい合宿でした。全工程を制覇できるか不安でしたが天気に恵まれ、マヤグスクの滝以外はほとんど行くことができたので良かったです。ジャングルでは疲れきっているメンバーがほとんどでしたが、3月に山の中で蛍が見られたり、赤と黒のストライプの不気味な色をしたヤスデに遭遇したりと本州ではありえない光景が見られたので面白かったです。



（56期 文2 林 貴哉）

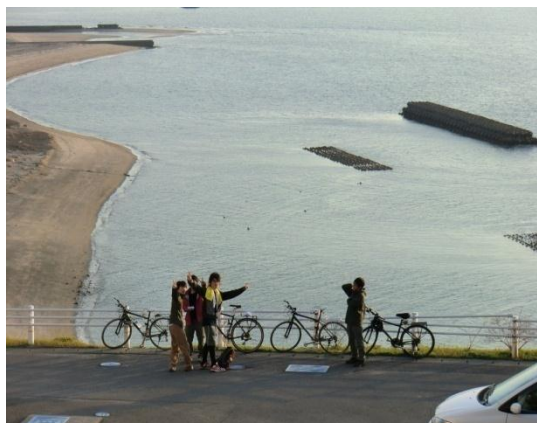
九州チャリ

今回の九州チャリは、天気が崩れることもありましたが、休養日と上手く噛み合い、最長の行程のときは天気も良く、楽しい合宿になりました。前半の行程は秋の24時間ロードと被っていて、徒歩だととても辛かった行程が、チャリだと直ぐに達成できて、改めて自転車の力を実感できました。また本土最南端の佐多岬への道はアップダウンが多く、しんどい道でしたが南に行くにつれて、植生がジャングルのようになるのが面白かったです。さらに帰りに寄った『時海』というお店の海鮮丼は絶品でした。後半は指宿で砂風呂に入ったり、最後の車中泊が面白かったです。途中で食べた鰹も美味しかったです。また合宿を通してほぼ毎日温泉で入れたのが素晴らしく、チャリの筋肉痛や尻の痛みもかなり緩和されたように思います。

（55期 理3 市川 智輝）

はじめてチャリ合宿に参加しました。常に下界！電波が入る！！毎日温泉に入れる！！の三拍子で、九州とくに鹿児島にはだいぶ詳しくなることができましたと思います。指宿では砂蒸し風呂に入ったり、鹿児島の黒豚を食べたりと、半分アフターしているような気分でした。雨が降ったときとか、佐多岬はつらかったけど、心に残った合宿でした。

(56期 工2 出口 亮)



九重阿蘇

いろいろな意味でワングルの枠にとらわれない合宿だったと思います。九重山での横殴りの雪には驚かされましたが、快適なコテージ泊やタクシーでの阿蘇山観光、下山後の鉄輪温泉での蒸し器を使った打ち上げなど全体的に楽しい合宿で、今後のワングル活動の参考にしたいと思いました。充実した企画を作ってくれた瀧沢さんに感謝です。

(55期 基3 武内 基彦)

行く前は色々不安なこと（会話があるのか、天候は大丈夫か等々）がありましたが、いざ始めてみると、（サイト地は一つを除いて）常に下界！（瀧沢さんの携帯の）電波が入る！！毎日温泉に入れる！！（本当）の三拍子で、来て良かったなあと思いました。メンバーの皆さんとも様々なことを話せて、仲をより深めることができました。今年は、瀧沢さんに教えて頂いた合宿のノウハウを活かして、一回生に合宿を楽しんでもらいたいと思います！

(56期 理2 河相 圭亮)

2011/4/14 春PW

～ちょっと肉足りないんだけど～

今年の春PWには新入生が10人参加してくれました。石橋駅に集合した時は天気は生憎の雨。不安募る中出発時間を一時間遅らせ、10時に妙見山へ出発しました。しかし登山口に到着した時は既に雨は上がり、山頂に着いた時には晴れ間も見え始めて、少し肌寒かったです。楽しいバーベキューの時間を過ごすことができました。山頂からケーブルで降りるときに見えた桜並木が綺麗だったな～！

そして、第一部会では新入生8名が入部を決めてくれました！！留学生の方もいらっしゃる、ワングル部もついに国際化(?) でしょうか！

- ・武藤 智太朗くん (基礎工、システム科学)
- ・桑原 真穂さん (法、国際公共政策)
- ・中澤 茂樹くん (経済)
- ・金川 知佳さん (工、地球総合工学、留学生)
- ・MUHAMAD SOBIRIN BIN SAKUMONING くん (基礎工、システム科学)
- ・宮森 由布理くん (理学、物理)
- ・大塚 駿くん (文学)
- ・田原 昌樹くん (基礎工、電気物理工学)

以上の方々と一緒に、大阪大学ワンダーフォーゲル部は57年目を歩み始めます。

(文責：松尾)

部員アンケート

～54期 Leaders さんへ聞いてみました～

さて、春は出会いの季節でもあります、別れの季節でもあります。今年も前年度 Leader を務められた54期の方々が引退されました。1回生であった僕たちにとって、先輩の方々の存在はとても大きく感じられたものです。今月号では、54期の皆さんに1年間 Leader を務めた感想をお聞きしました。

(文責：松尾)

頼もしく成長した後輩たちの姿を見ると嬉しく思う反面、自分は役割を終えてもう引退なのだと思うと寂しく感じます。これからも、新しく入ってくる後輩たちにも自分たちのように、楽しい思い出を作ってくれるような部活であってほしいと思います。

(基3 坊ヶ内 渉)

リーダーをやった一年間はとても有意義だった。色々大変だったこともあったけれど、この経験がいつか実を結ばばいいなと思う。

(工3 馬庭 泰介)

Leader を1年間やってきて、少しは協調性をつけられたかな、と思います。もともと僕は人と合わせるのが苦手なので、本当にうまくやっていけるのか不安がありました、実

際やってみるとケンカもしましたが、充実した1年間でした。ワングルを通して少しは成長できたと思います。

(工3 瀧沢 友啓)

リーダーとしての経験は、きっと自身を大きく成長させたでしょう。ワングルに自分を楽しませるよう求めるのではなく、自分がワングルを楽しいものにするよう努めなければなりません。

第35代米国大統領 JF. ケネディより

(工3 東野 正和)

Leader としての責任はとても重く、ときにはワングルを辞めることも考えましたが(笑)、最後は3年間続けてきてよかったと思えるのに十分な達成感が得られました。特にこの一年間は、後輩を育てているつもりで、気がついたら自分が一番成長させられていたと思います。

(法3 倉石 彩子)

メルマガ 5月号いかがでしたか？お楽しみいただけでしょうか。現役部員の活動がうまく伝わっていれば幸いです。

サークルオリエンテーションや春 PW も終わり、一回生も入部してくれて新たなワンダーフォーゲル部が誕生しました。そして僕たちメルマガ委員も含め、56期は2回生になり新入生を指導する立場となりました。今まではある意味先輩に従っていれば良いだけでした。しかし、当たり前かもしれませんが、これからは自分のことだけではなく後輩たちのこともしっかりと指導できるよう、ワークでしたり、歩行中のことなど様々なことに気をつけなければいけません。そして先輩方のように頼もしくなるためにも、一層気を引き締めたいと思います。

さて先月号のアンケートでは、「現役時代に犯した失敗は？」についてお聞きしたのですが、こちらで指定した URL が誤っており、アンケートページに正しく繋がらないという状態になっておりました。申し訳ありませんでした。そこで今回お聞きする内容も同じとしたいと思います。どうかご協力ください。

次号では、新歓合宿についてお伝えします。新入部員にも感想を書いてもらう予定ですので、ご期待下さい！

アンケートページ：<http://www.ouvv54.org/enquete/enqform1204.html>

ギャラリーページ：<http://www.ouvv54.org/mailmagazine/gallery1204.html>

先月号のギャラリーページの正しい URL :

<http://www.ouvv54.org/mailmagazine/gallery1202.html>

メルマガ委員



堀 裕貴



松尾 勇汰